

阿蘇くじゅう国立公園（阿蘇地域）の公園計画の変更案の概要

1 経緯

阿蘇くじゅう国立公園は、九州のほぼ中央に位置する公園であり、熊本県の阿蘇地域と大分県のくじゅう地域に大別される。

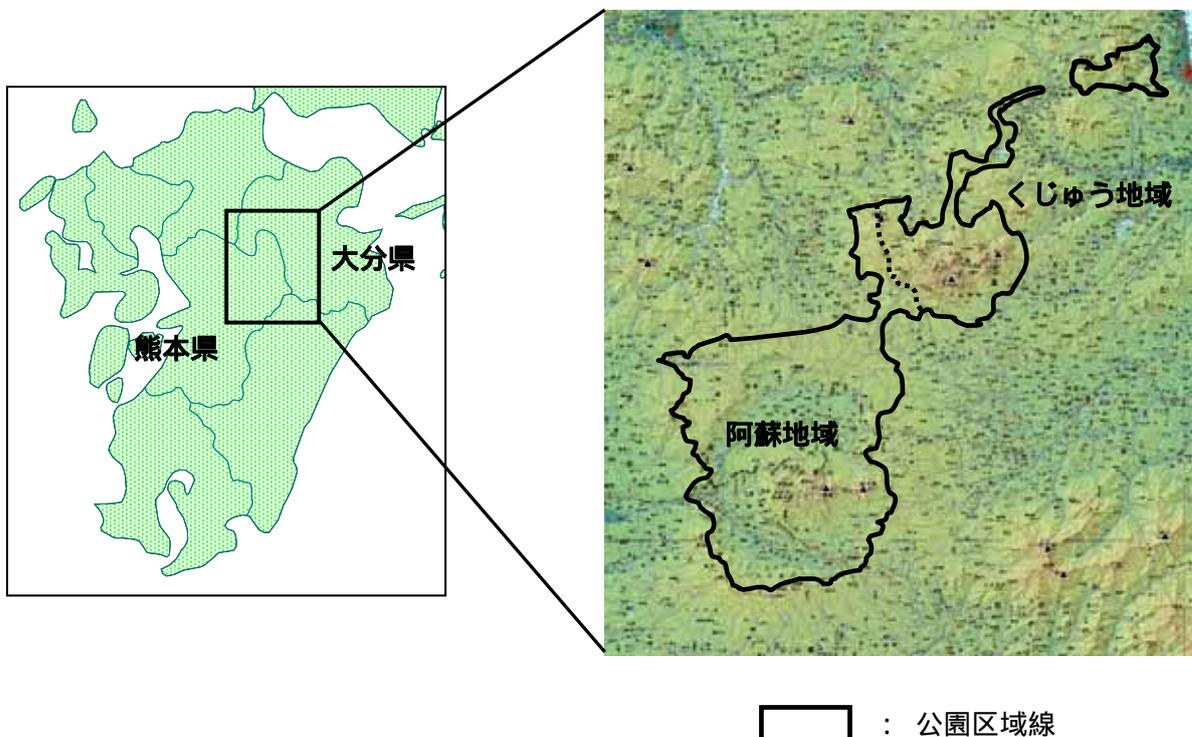
阿蘇地域は、阿蘇五岳を中心に構成される中央火口丘と、その周辺に広がる阿蘇谷及び南郷谷からなる火口原、さらにそれをとり囲む外輪山によって構成されており、世界最大の複式火山景観と草原美に恵まれている。

本公園は昭和9年に阿蘇国立公園として指定され、その後、昭和28年に由布鶴見地域が、昭和40年には九州横断道路沿線が拡張された。

阿蘇地域の公園計画等については、昭和54年12月に全体的な見直し（再検討）、昭和61年9月にくじゅう地域と併せて第1次点検が行われるとともに、名称が阿蘇くじゅう国立公園に改められた。その後、平成7年12月に両地域の第2次点検、平成17年には自然再生施設の追加を内容とする公園計画の一部変更、平成21年に第3次点検が行われ、現在に至っている。

今回は阿蘇地域について、優れた自然の風致を有する普通地域の一部を第2種特別地域に格上げし、併せて、利用施設として園地を追加するため、公園計画の一部変更を行うものである。

阿蘇くじゅう国立公園位置図



2 公園計画の概要

(1) 保護規制計画の変更

ア 特別地域

(ア) 第2種特別地域

普通地域 第2種特別地域

イ 地種区分別面積

		特別地域					普通地域	合計
		特別保護地区	第1種特別地域	第2種特別地域	第3種特別地域	小計		
面積 (ha)	変更後	1,997	4,377	13,910	15,437	35,721	36,957	72,678
	変更前	1,997	4,377	13,903	15,437	35,714	36,964	72,678
	増減	0	0	7	0	7	7	0
変更後の割合 (%)		2.7	6.0	19.1	21.2	49.1	50.9	100.0

(2) 施設計画の変更

ア 単独施設

・追加

121 園地 熊本県阿蘇市(小里)